

プログラミング入門2

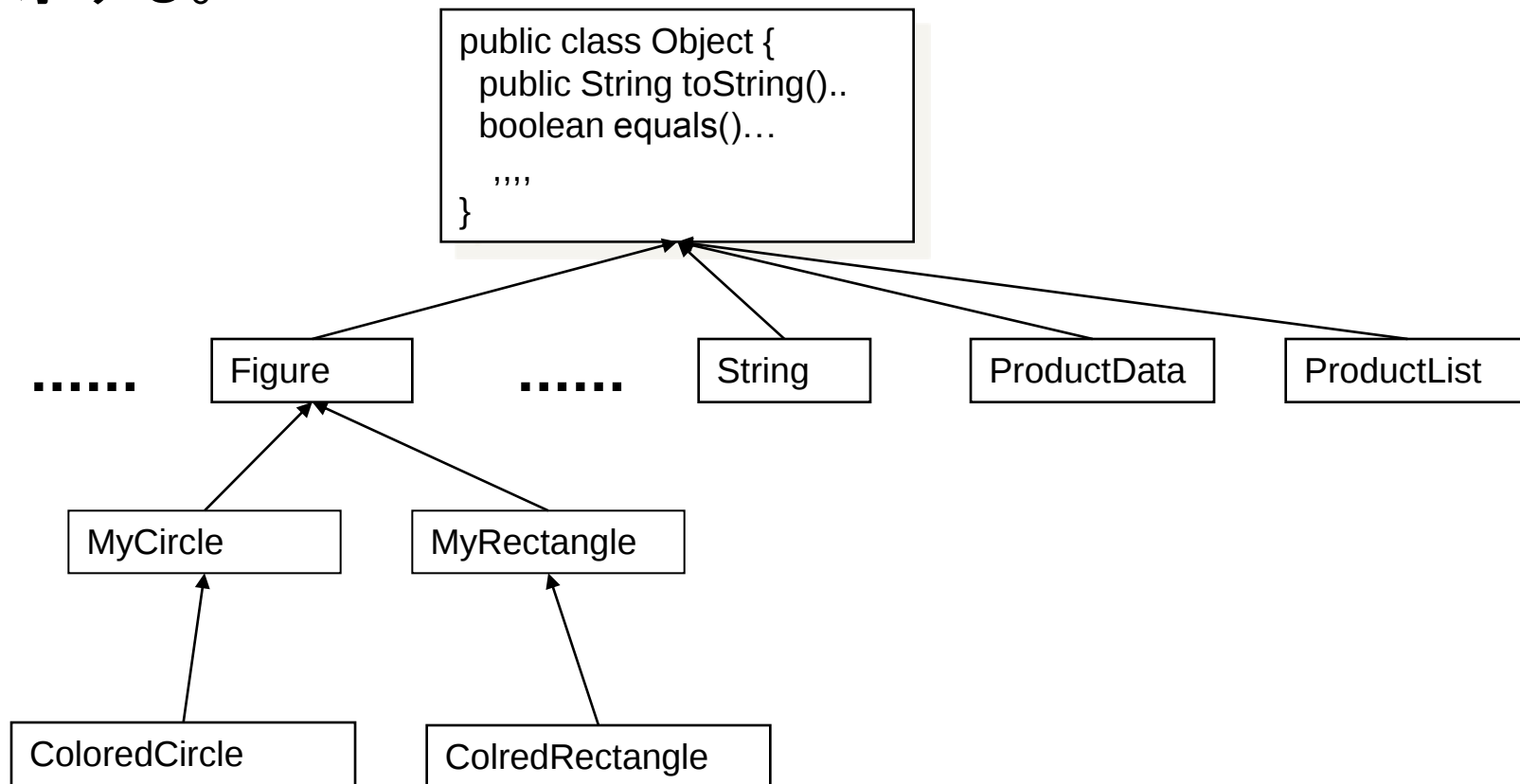
第13回 ArrayList と HashMap

テーマ: ArrayList と HashMap

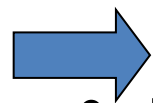
- ラッパオブジェクト
 - 基本型と参照型
- ArrayList
- HashMap

前回の復習: クラスObject

Java言語では、階層構造のルート(根)に、クラスObjectがある。スーパークラスを指定しないクラスも、暗黙にクラスObjectを継承する。



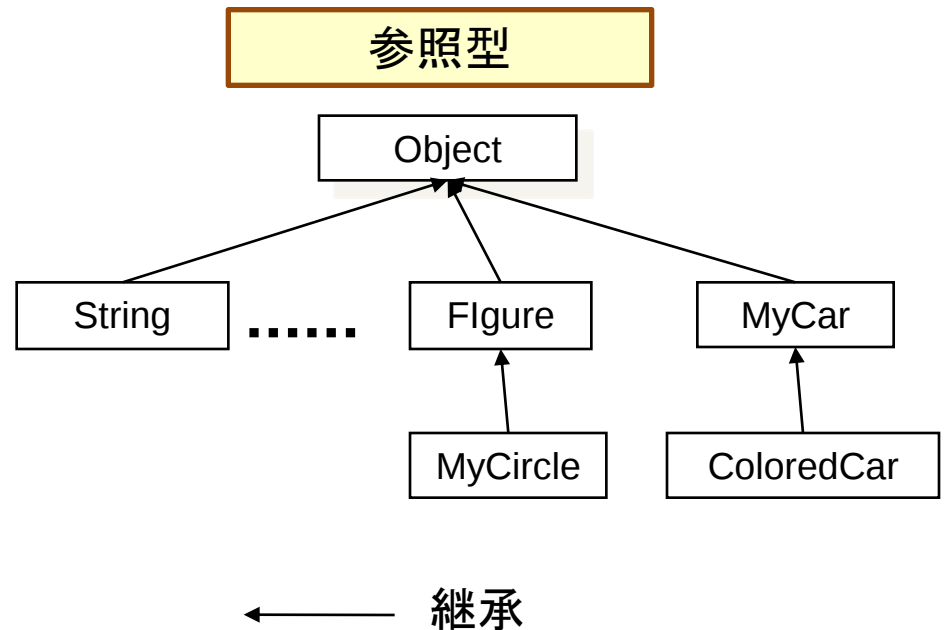
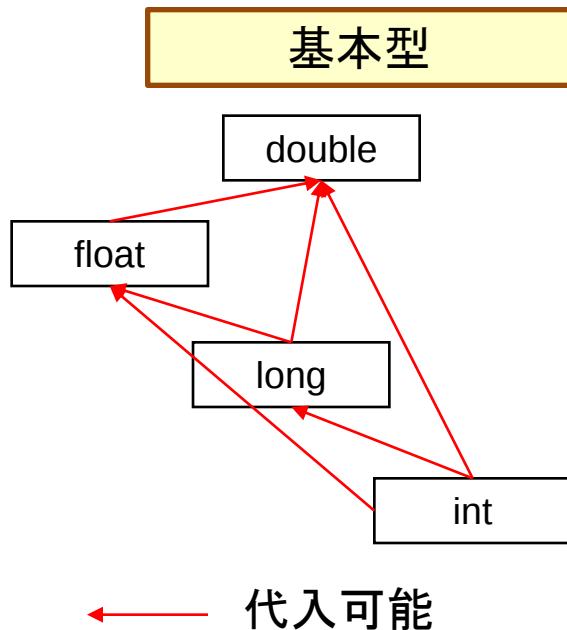
テーマ: ArrayList と HashMap



- ラッパオブジェクト
 - 基本型と参照型
- ArrayList
- HashMap

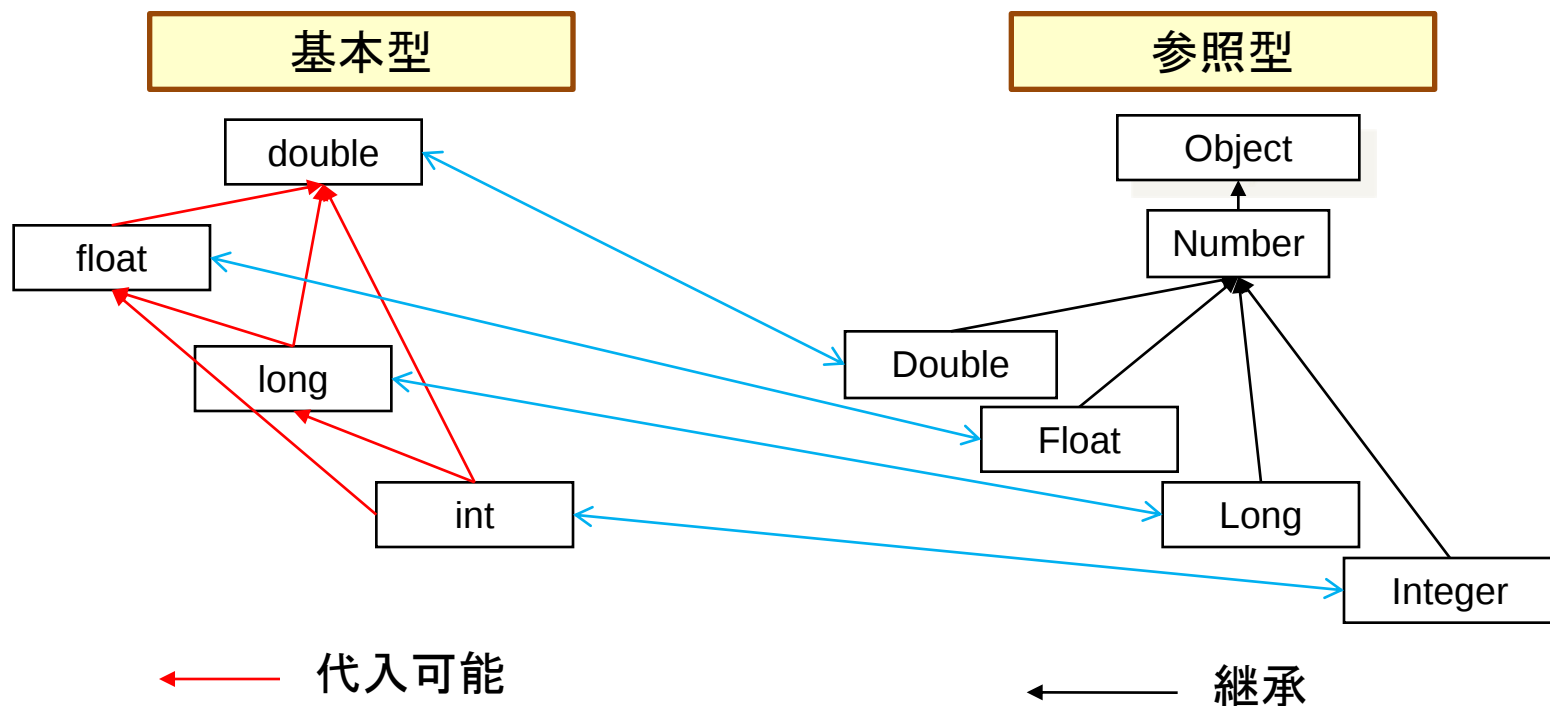
基本型と参照型

- Java には、int, long, double, char, boolean などのオブジェクトではない数値・論理値型が存在する。
- 基本型はオブジェクトの性質を持たないため、他のクラスとは相いれない。



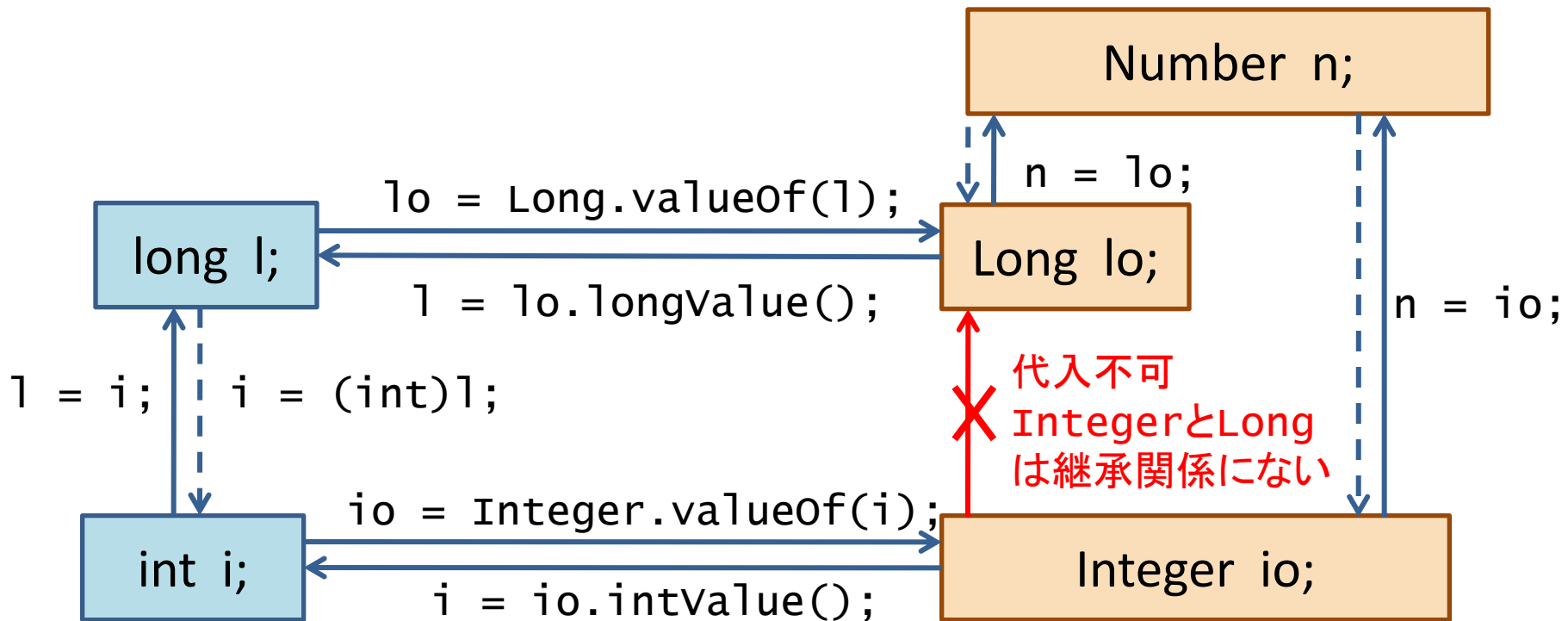
基本型とラッパクラス

- Java には、int, long, double, char, boolean などのデータを内部に保持したラッパクラスが存在する。
- 基本型に対して、1対のラッパが存在する。



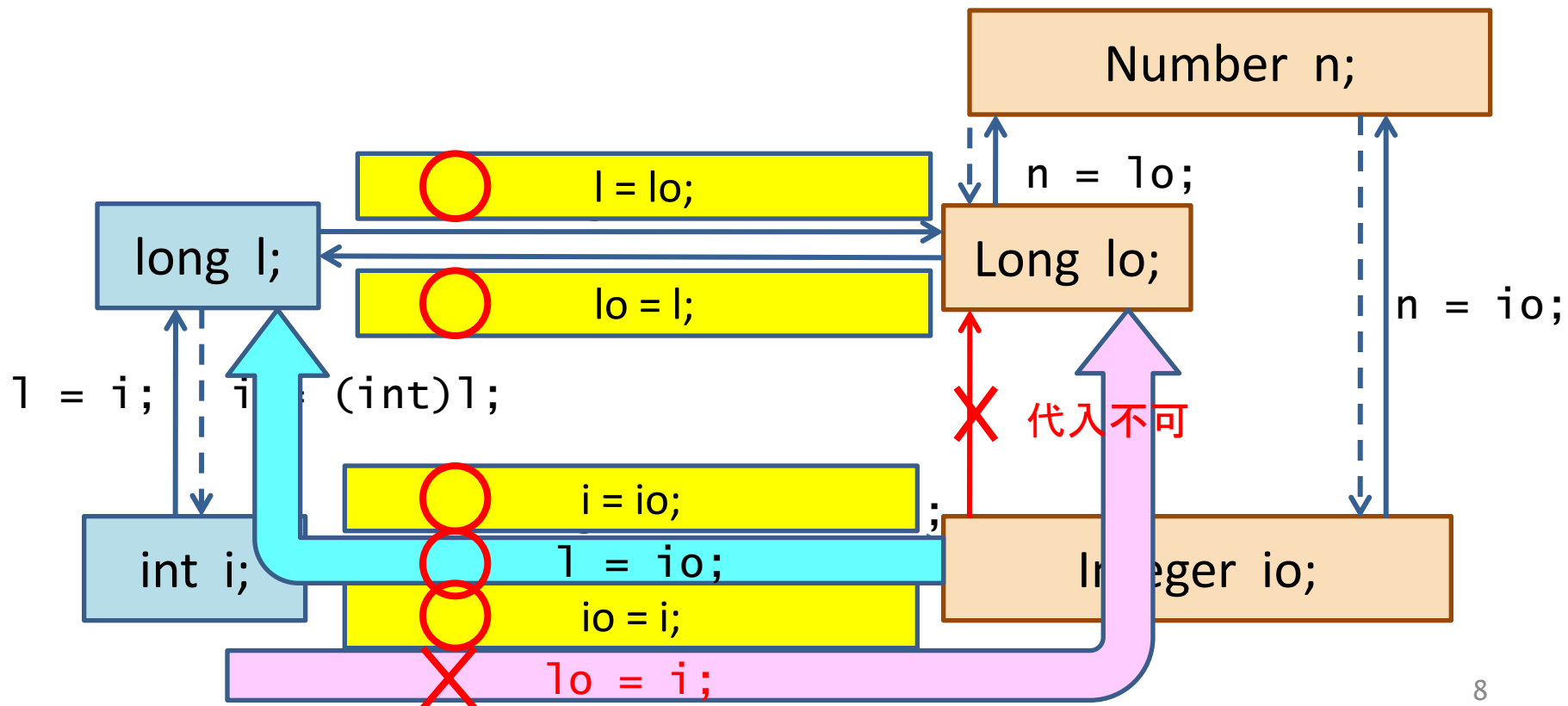
基本的な型変換

- キャストや、型変換メソッドを用いた確実に明示的な型変換の関係



暗黙の自動型変換(Auto Boxing)

- Java 5.0 以降に認められた基本型とラッパクラス間の自動型変換



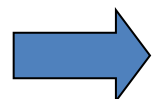
AutoBoxing の落とし穴

- AutoBoxingは、プログラムを書く上で便利ではあるが、課題も多く残す。
 - ラッパクラスでは、`==` による等号が常には成り立たない。`equals` を使う方が安全。
 - Long 変数に、`int` の値は代入できない。
 - `int` → `Integer` - × → `Long`
 - 理由: `Integer` と `Long` は、継承関係のないクラスであり、互いに代入不可。

テーマ: ArrayList と HashMap

- ラッパオブジェクト

- 基本型と参照型

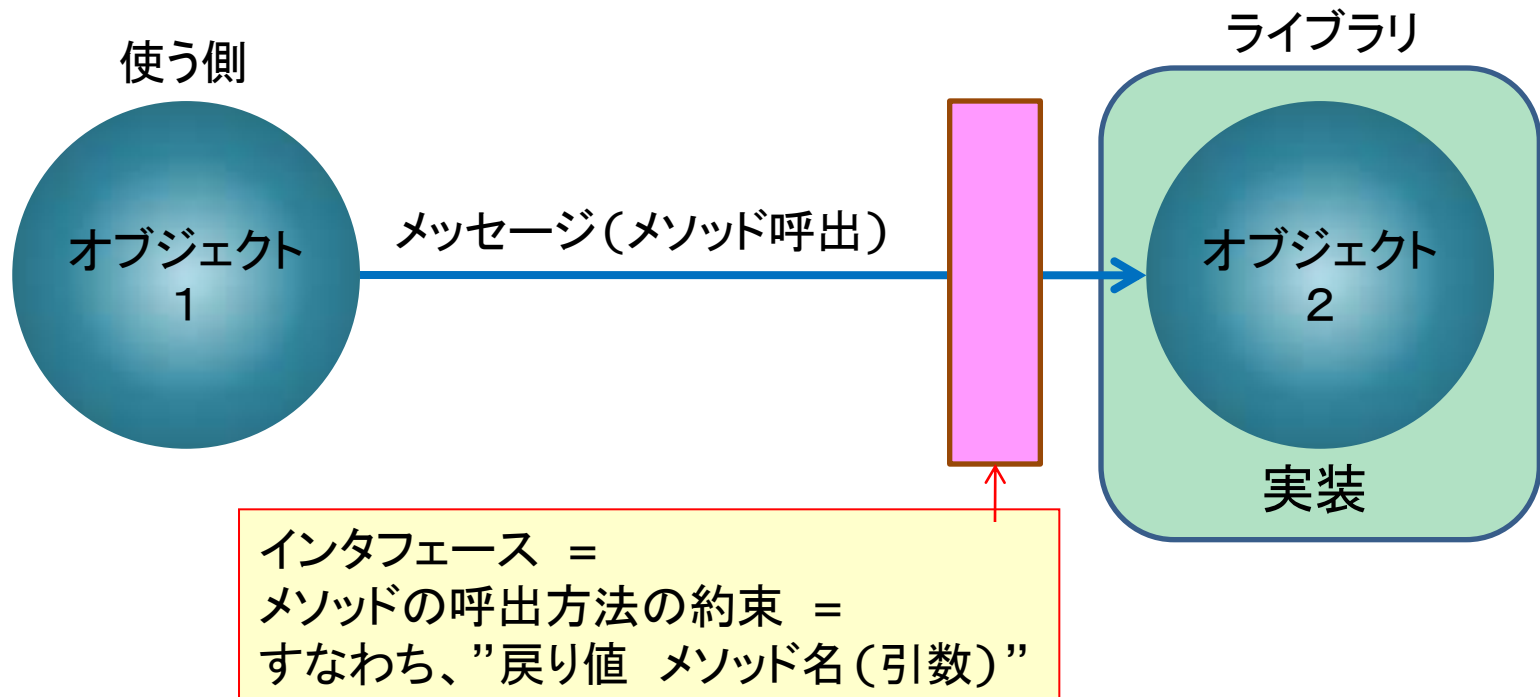


- ArrayList
- HashMap

オブジェクト指向言語の利点

カプセル化

- オブジェクト指向言語は、「クラス」や「パッケージ」によって、内部の実装を隠ぺいしたライブラリ(役立つツール群)を提供しやすい。



Java クラスライブラリ (Java API)

- Javaは標準的な機能として、いくつかの機能をクラスライブラリとして提供している。Java API (Application Programming Interface) と呼ばれることもある。
 - <http://java.sun.com/javase/ja/6/docs/ja/api/index.html>
- すでに講義で扱ったクラスライブラリの例
 - コンソールへ文字を出力する際には System クラスを用いて System.out.println メソッドを使用している。
 - System クラスのクラス変数 out に対して、println というインスタンスメソッドを呼び出している
 - sqrt や sin などの数学関数を使用するには Math クラスの Math.sqrt や Math.sin というクラスメソッドを使用している。
 - ダイアログの表示では、JOptionPaneクラスの showMessageDialog,showInputDialogを使用してきた。

Javaクラスライブラリのパッケージの例

パッケージ名	このパッケージに含まれるクラス	例
java.lang	プログラムを作成する際に使用される、基本的なクラス	System, String, Math
java.io	入出力 (I/O) に関するクラス	File, FileReader, FileWriter
java.net	ネットワークに関するクラス	URL, HttpURLConnection
java.util	ユーティリティクラス	Calendar, Random, List
java.awt	Abstract Window Toolkit。GUIを作る際に使われるクラス	Window, Dialog, Graphics

可変長配列 ArrayList

- java.util.ArrayList として提供される。
- 配列の長さを最初に決めないで、途中で変えたい場合に便利。
- (初期化) `ArrayList list = new ArrayList();`
- (要素追加) `list.add("ほげほげ");`
- (参照) `String text = (String) list.get(0);`
- (サイズ計算) `int size = list.size();`

データの型にキャスト
する必要がある

配列の添え字に
相当

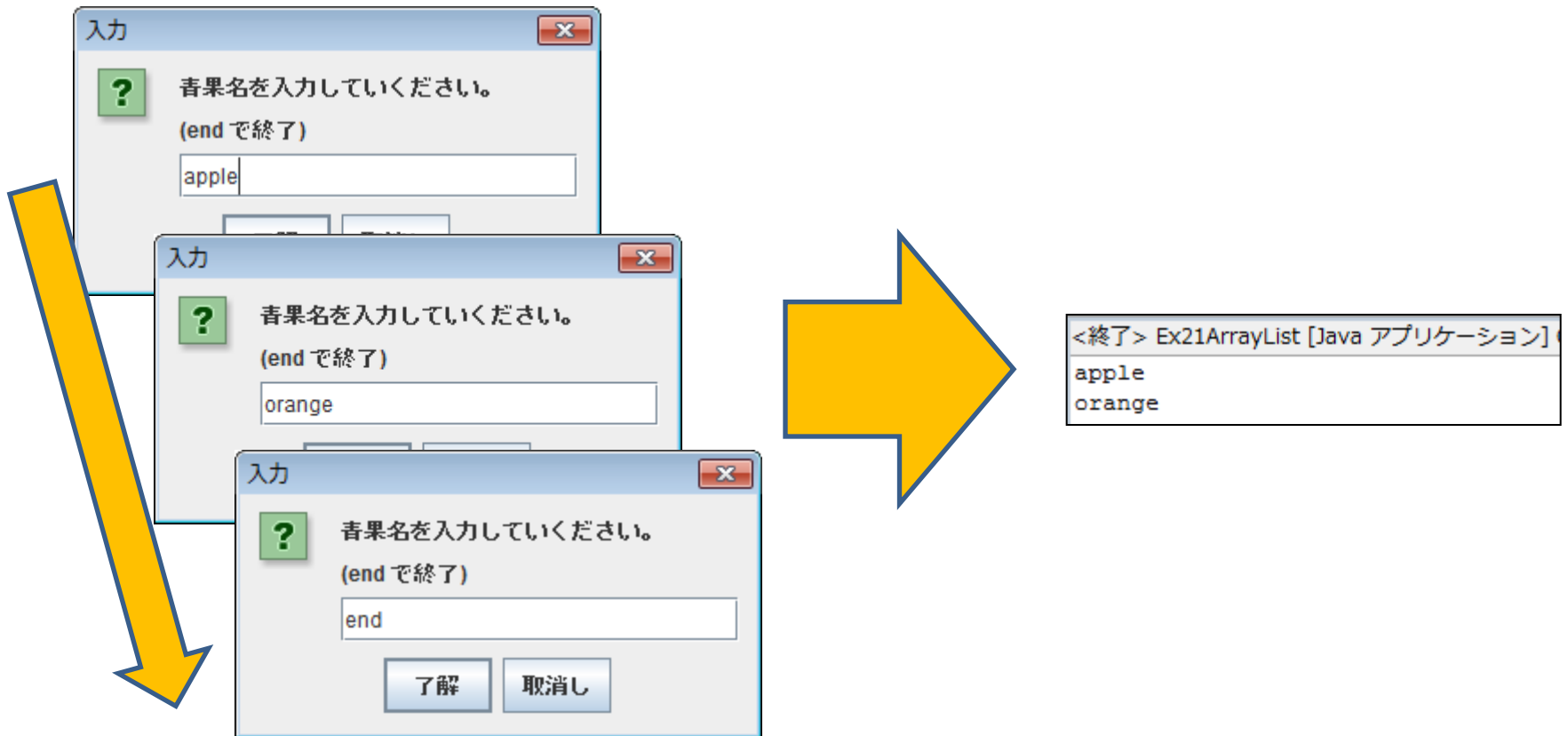
配列とArrayList の比較

- ArrayList は、内部の配列の長さが足りない場合には「配列の長さを自動的に拡張する処理」を自動的に行ってくれる。
- 配列は、最初に大きさの宣言が必要で、途中で変えられない。

内容	配列	ArrayList
値を代入	<code>array[i] = obj</code>	<code>list.set(i, obj)</code>
値を参照	<code>obj = array[i]</code>	<code>obj = list.get(i)</code>

■ 例題21

問題:ArrayList に、ダイアログから入力された文字列を任意個格納した後に、まとめて一覧をコンソールに表示せよ。



動作確認クラス: Ex21ArrayList

例題21 Ex21ArrayList

```
1 package j2.lesson13;
2
3 import javax.swing.JOptionPane;
4 import java.util.ArrayList;
5
6 public class Ex21ArrayList {
7     public static void main(String[] args) {
8         ArrayList list = new ArrayList();
9
10        while(true) {
11            String message = "青果名を入力してください。\\n(end で終了)";
12            String input = JOptionPane.showInputDialog(message);
13            if(input.equals("end")) {
14                break;
15            } else {
16                list.add(input);
17            }
18        }
19
20        for(int i = 0; i < list.size(); i++) {
21            System.out.println(list.get(i));
22        }
23    }
24 }
```

警告が出ている

```
6 public class Ex21ArrayList {
7     public static void main(String[] args) {
8         この行に複数マーカーがあります
9         - ArrayList は raw 型です。総称型 ArrayList<E> への参照は、パラメーター化する必要があります
10        - ArrayList は raw 型です。総称型 ArrayList<E> への参照は、パラメーター化する必要があります
11        String message = "青果名を入力してください。\\n(end で終了)";
12        if(input.equals("end")) {
```

Eclipse で警告が出る理由

- ArrayList には、どんな型のインスタンスでも登録できる。
 - 逆に、内容を参照する時に、どの型のインスタンスが取り出されるかわからないので、明示的なキャストが必要。
- 上記のキャストの問題を回避するために、あらかじめ、どの型のインスタンスを登録するかを宣言する「型パラメータ」をつけることができるようになった
 - `ArrayList<String> list = new ArrayList<String>();`
 - 昔からの使い方に従って、型パラメータを使わないで ArrayList を使うと、Eclipse が警告を出すようになっている
 - 警告は表示されるが、実行には支障がない。

例題21 Ex21ArrayList (警告なし版)

```
1 package j2.lesson13;
2
3 import javax.swing.JOptionPane;
4
5
6 public class Ex21ArrayList_0 {
7     public static void main(String[] args) {
8         ArrayList<String> list = new ArrayList<String>();
9
10        while(true) {
11            String message = "青果名を入力してください。\\n(end で終了)";
12            String input = JOptionPane.showInputDialog(message);
13            if(input.equals("end")) {
14                break;
15            } else {
16                list.add(input);
17            }
18        }
19
20        for(int i = 0; i < list.size(); i++) {
21            System.out.println(list.get(i));
22        }
23    }
24 }
```

【コラム】

ArrayList は、Genericなクラス(総称型クラス)と呼ばれ、クラスに、「型パラメータ」を指定できる。

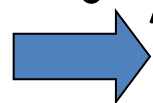
ArrayList を使う時の注意

- ArrayList に格納できるのは、**インスタンスだけ**である。
 - 基本型の int や double は格納できない。
 - 代わりに、Integer や Double に変換して格納する。
- 値を取り出す時には、**必ず登録したデータの型にキャスト**する。
 - 登録時と違う型の変数に取り出そうとすると例外が発生する。
- 配列の途中の順番に**挿入したい時**には、add(index, データ)のように、挿入する場所を指定する
 - set(index, データ)は、その場所のデータを**置き換える**

テーマ: ArrayList と HashMap

- ラッパオブジェクト
 - 基本型と参照型

- ArrayList



- HashMap

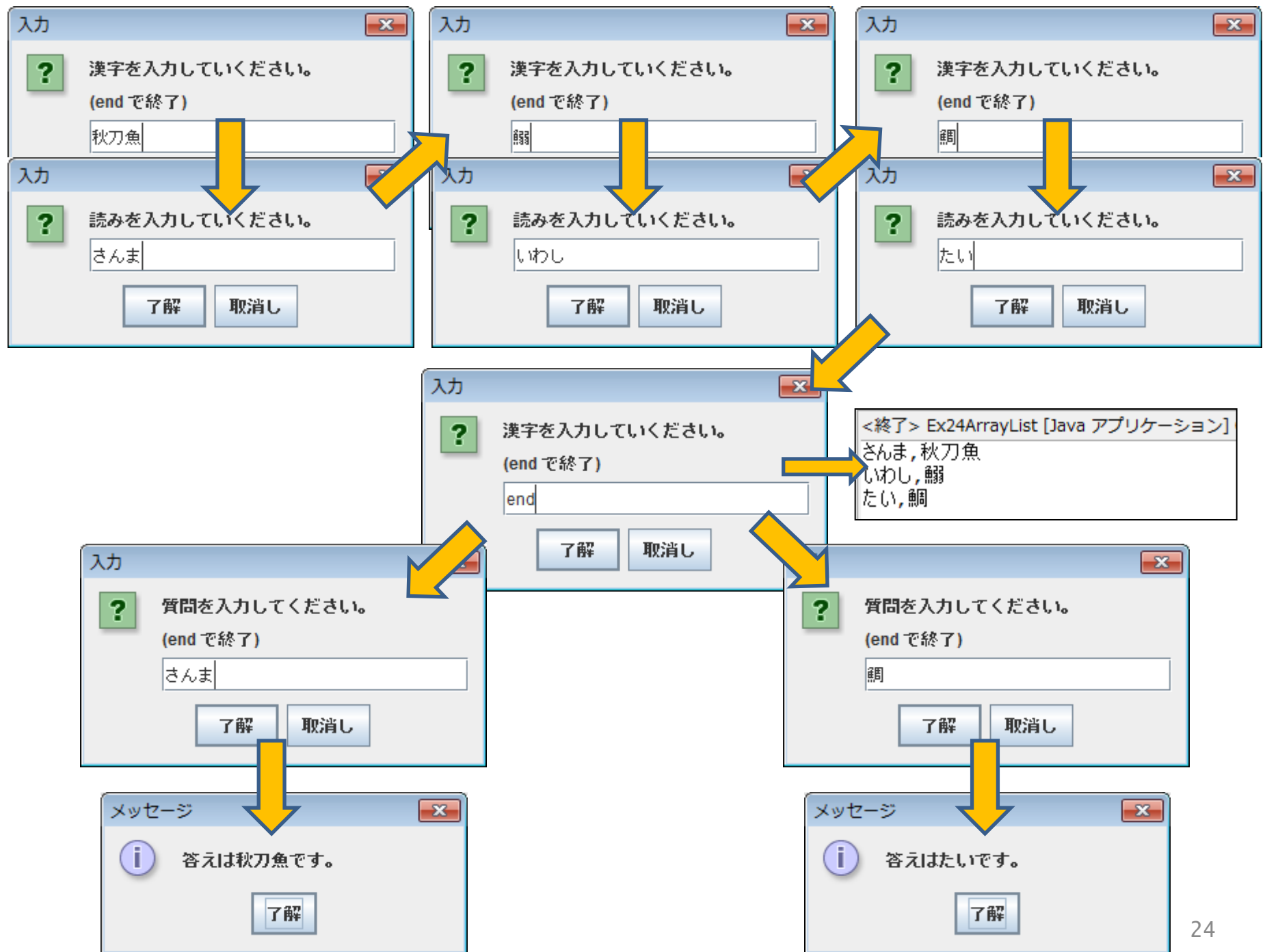
連想記憶 HashMap

- java.util.HashMap として提供される
- キーを指定して、キーと関連付けられたデータを検索できるライブラリ
- (初期化) `HashMap map = new HashMap();`
- (登録) `map.put("キー", "値");`
- (検索) `String value`
 `= (String)map.get("キー");`
- (キー一覧) `Set keys = map.keySet();`

■ 例題31

問題: 例題31と同じ動作をするプログラムを、
MyFlashCard を利用しないで、HashMapを使って作成
せよ。

動作確認クラス: Ex31HashMapList



例題31 Ex31HashMap

```
1 package j2.lesson13;
2
3 import javax.swing.JOptionPane;
4 import java.util.*;
5
6 public class Ex31HashMap {
7     public static void main(String[] args) {
8         HashMap cardMap = new HashMap();
9
10        while(true) {
11            String kanji = JOptionPane.showInputDialog("漢字を入力してください。 \n(end で終了)");
12            if(kanji.equals("end")) {
13                break;
14            } else {
15                String yomi = JOptionPane.showInputDialog("読みを入力してください。");
16                cardMap.put(kanji, yomi);
17                cardMap.put(yomi, kanji);
18            }
19        }
20
21        Set keys = cardMap.keySet();
22        Iterator iterator = keys.iterator();
23
24        while(iterator.hasNext()) {
25            String key = (String)iterator.next();
26            String value = (String)cardMap.get(key);
27            System.out.println(key + "," + value);
28        }
29    }
}
```

例題31 Ex31HashMap 続き

```
30     while(true) {
31         String question = JOptionPane.showInputDialog("質問を入力してください。\\n(end で終了)");
32         if(question.equals("end")) {
33             break;
34         } else {
35             String result = (String)cardMap.get(question);
36             String message;
37             if(result == null) {
38                 message = "登録されていません。";
39             } else {
40                 message = "答えは" + result + "です。";
41             }
42             JOptionPane.showMessageDialog(null, message);
43         }
44     }
45 }
46 }
```

HashMap の使う時の注意

- キーも、値も、インスタンスだけ可以利用できる。
 - 基本型は利用できない。
 - キーは文字列にすることが多いが、等価性を判定できるのであれば、他のインスタンスでも良い。
- 登録したデータ一覧を取りだしたい時には工夫が必要
 - キーの集合を取りだす
 - キーを順に取り出す準備
 - 次のキー
 - キーとペアの値を取りだす

```
Set keys = map.keySet();  
Iterator i = keys.iterator();  
String key = (String)i.next();  
String val = (String)map.get(key);
```

まとめ : ArrayList と HashMap

- ラッパオブジェクト
 - 基本型と参照型
- ArrayList
- HashMap

本日の例題と問題

- ラッパクラスの演習
 - Ex11, Ex12, Ex13
- ArrayList の演習
 - Ex21, Ex22, Ex23, Ex24*, Q11, Q12, (Q13)
- HashMap の演習
 - Ex31, (Ex32), Q21, (Q22), Q31, Q32, (Q33)
- OrderingSystem
 - (Ex41*)

(Ex:例題, Q:問題, *は少し手間のかかる問題)

各自に適した順番で解けばよいが、上記の順番が自然な流れとなるよう構成されている。

例題集

パッケージ「j2.lesson13」を作成する。

パッケージやクラスの作成, 実行の仕方の説明は省略する。

作り方を忘れた場合は過去のスライドや

<http://java2010.cis.k.hosei.ac.jp/01/material-01/>

を参考にせよ

■ 例題11

問題: 次のページの Ex11Integer クラスを入力し、// 正確には となっている行と次の行を入れ替えて、結果が同じことを確認せよ。

また、// エラー となっている行のコメントをはずして見て、なぜ、エラーになるのか答えよ。

例題11 Ex11Integer

```
1 package j2.lesson13;
2
3 public class Ex11Integer {
4     public static void main(String[] args) {
5         int x = 100;
6         Integer xx = Integer.valueOf(x);
7         x++;
8         // 正確には、xx = Integer.valueOf(xx.intValue() + 1);
9         xx++;
10
11         System.out.println(x + ": " + xx);
12         // エラー: System.out.println(x.toString());
13         System.out.println(xx.toString());
14
15         double y = 200;
16         // エラー: Double yy = 200;
17         Double yy = y;
18         y++;
19         // 正確には、yy = Long.valueOf(yy.longValue() + 1);
20         yy++;
21
22         System.out.println(y + ": " + yy);
23         // エラー: System.out.println(y.toString());
24         System.out.println(yy.toString());
25
26         y = x;
27         // エラー: yy = xx;
28     }
29 }
```

例題11 解説

```
// エラー: System.out.println(x.toString());
```

x は、int 型でありプリミティブ型。よって、Object クラスを継承しないので、toString() 等のインスタンスメソッドは呼べない。

```
// エラー: Double yy = 200;
```

200は、int 型。オブジェクトに自動変換すると、Integer 型。
Integer型オブジェクトは、Double型を継承しないので、代入できない。

```
// エラー: yy = xx;
```

xx は、Integer 型。yy は Double 型。
Integer型オブジェクトは、Double型を継承しないので、代入できない。

■ 例題12

問題: 次のEx12Integer クラスを実行すると、100と100は == が成り立つが、1000と1000では == が成り立たない。成り立つ/成り立たないの境界線はどこにあるのか調べよ。(ヒント: 2進数で考える)

```
1 package j2.lesson13;
2
3 public class Ex12Integer {
4     public static void main(String[] args) {
5         System.out.println("100と100");
6         compare(100, 100);
7         System.out.println("1000と1000");
8         compare(1000, 1000);
9     }
10
11     static void compare(Integer x, Integer y) {
12         if(x == y) {
13             System.out.println("x == y が成立");
14         }
15         if(x.equals(y)) {
16             System.out.println("x.equals(y) が成立");
17         }
18     }
19 }
```

動作確認クラス: Ex12Integer

■ 例題13

問題: 次のページの Ex13Integer クラスで、コメントアウトされている // エラー: 行は、なぜエラーになるのか考えよ。

(型変換の明示)

plusInteger に対する plusInteger2 を参考に、plusLong に対する plusLong2 を作成して、動作を確認せよ。

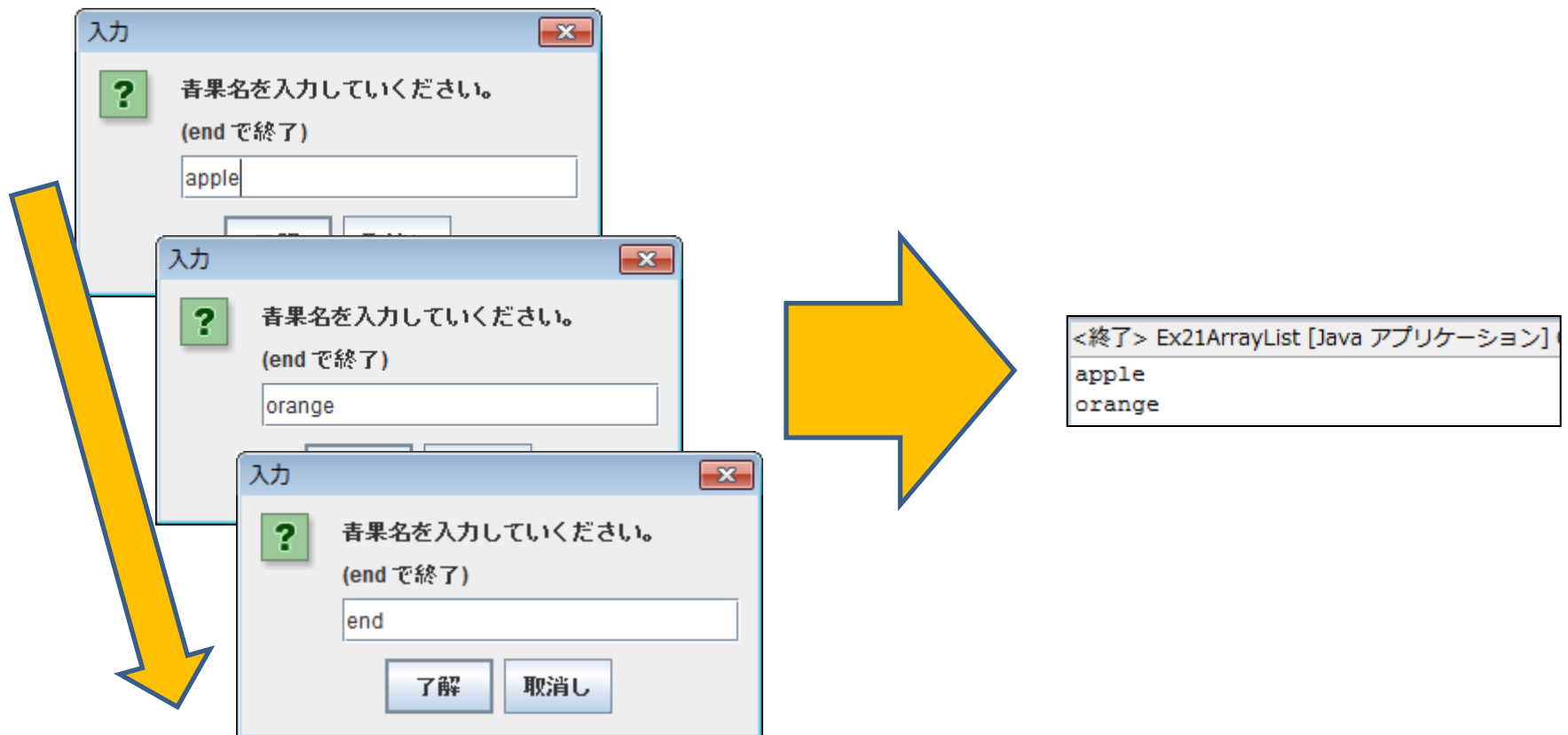
例題13

Ex13Integer

```
1 package j2.lesson13;
2
3 public class Ex13Integer {
4     public static void main(String[] args) {
5         int i0 = plusint(100, 200);
6         long l0 = pluslong(100, 200);
7         System.out.println(i0 + ": " + l0);
8
9         Integer iObject = plusInteger(100, 200);
10        // 1行: Long lObject = plusLong(100, 200);
11        Long lObject = plusLong(100L, 200L);
12        System.out.println(iObject + ": " + lObject);
13    }
14
15    static int plusint(int x, int y) {
16        return x + y;
17    }
18
19    static long pluslong(long x, long y) {
20        return x + y;
21    }
22
23    static Integer plusInteger(Integer x, Integer y) {
24        return x + y;
25    }
26
27    static Integer plusInteger2(Integer x, Integer y) {
28        int xx = x.intValue();
29        int yy = y.intValue();
30
31        return Integer.valueOf(xx + yy);
32    }
33
34    static Long plusLong(Long x, Long y) {
35        return x + y;
36    }
37 }
```

■ 例題21

問題:ArrayList に、ダイアログから入力された文字列を任意個格納した後に、まとめて一覧をコンソールに表示せよ。



動作確認クラス: Ex21ArrayList

例題21 Ex21ArrayList

```
1 package j2.lesson13;
2
3 import javax.swing.JOptionPane;
4 import java.util.ArrayList;
5
6 public class Ex21ArrayList {
7     public static void main(String[] args) {
8         ArrayList list = new ArrayList();
9
10        while(true) {
11            String message = "青果名を入力してください。\\n(end で終了)";
12            String input = JOptionPane.showInputDialog(message);
13            if(input.equals("end")) {
14                break;
15            } else {
16                list.add(input);
17            }
18        }
19
20        for(int i = 0; i < list.size(); i++) {
21            System.out.println(list.get(i));
22        }
23    }
24 }
```

警告が出ている

```
6 public class Ex21ArrayList {
7     public static void main(String[] args) {
8         この行に複数マーカーがあります
9         - ArrayList は raw 型です。総称型 ArrayList<E> への参照は、パラメーター化する必要があります
10        - ArrayList は raw 型です。総称型 ArrayList<E> への参照は、パラメーター化する必要があります
11        String message = "青果名を入力してください。\\n(end で終了)";
12        if(input.equals("end")) {
```

例題21 Ex21ArrayList (警告なし版)

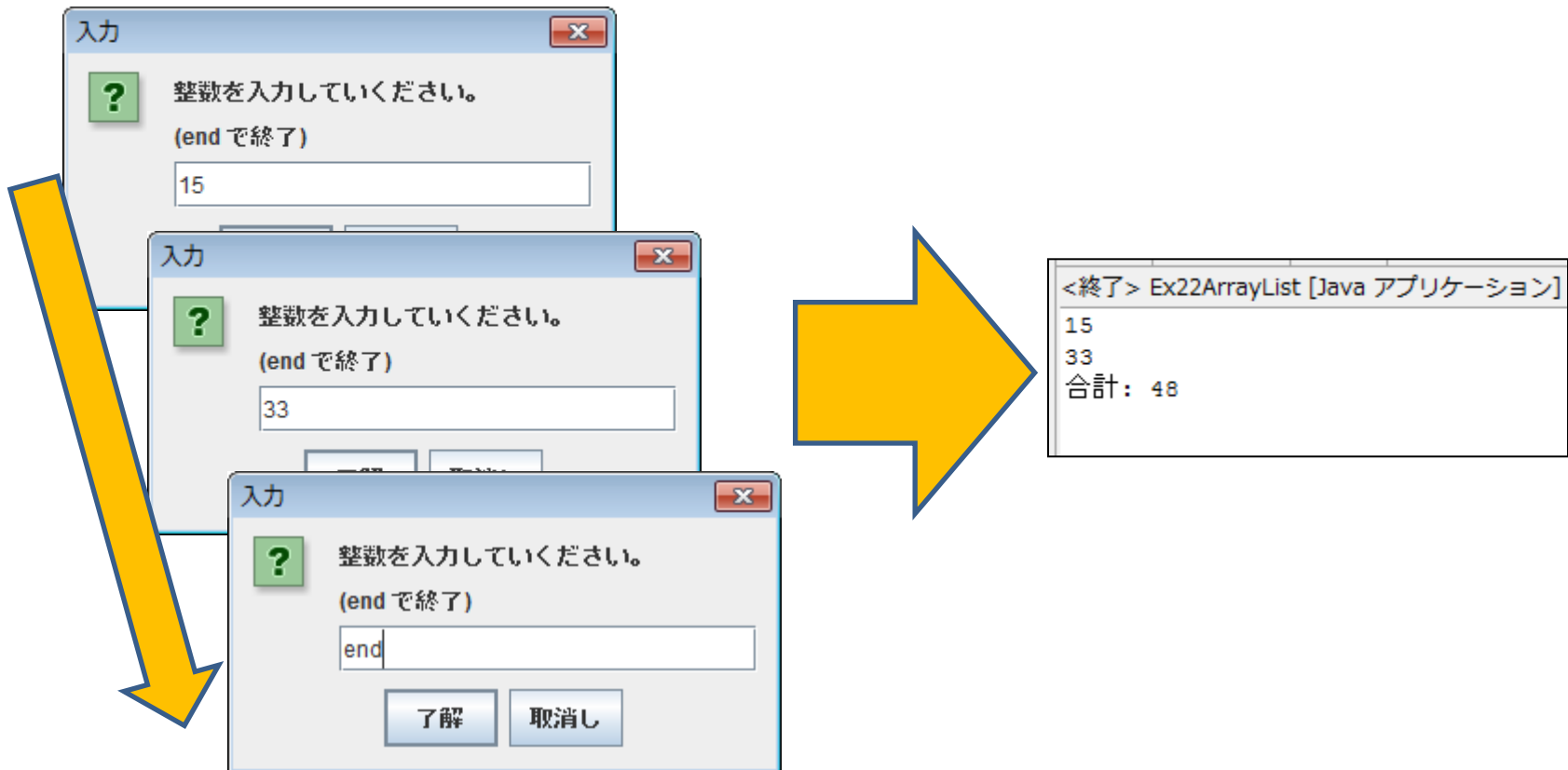
```
1 package j2.lesson13;
2
3 import javax.swing.JOptionPane;
4
5
6 public class Ex21ArrayList_0 {
7     public static void main(String[] args) {
8         ArrayList<String> list = new ArrayList<String>();
9
10        while(true) {
11            String message = "青果名を入力してください。\\n(end で終了)";
12            String input = JOptionPane.showInputDialog(message);
13            if(input.equals("end")) {
14                break;
15            } else {
16                list.add(input);
17            }
18        }
19
20        for(int i = 0; i < list.size(); i++) {
21            System.out.println(list.get(i));
22        }
23    }
24 }
```

【コラム】

ArrayList は、Genericなクラス(総称型クラス)と呼ばれ、クラスに、「型パラメータ」を指定できる。

■ 例題22

問題:ArrayList に、ダイアログから入力された整数を任意個格納した後に、まとめて一覧をコンソールに表示しながら、合計も計算して表示せよ。



動作確認クラス: Ex22ArrayList

例題22 Ex22ArrayList

```
1 package j2.lesson13;
2
3 import javax.swing.JOptionPane;
4 import java.util.ArrayList;
5
6 public class Ex22ArrayList {
7     public static void main(String[] args) {
8         ArrayList list = new ArrayList();
9
10        while(true) {
11            String message = "整数を入力してください。\\n(end で終了)";
12            String input = JOptionPane.showInputDialog(message);
13            if(input.equals("end")) {
14                break;
15            } else {
16                Integer number = Integer.valueOf(input);
17                list.add(number);
18            }
19        }
20
21        int sum = 0;
22        for(int i = 0; i < list.size(); i++) {
23            System.out.println(list.get(i));
24            sum += ((Integer)list.get(i)).intValue();
25        }
26        System.out.println("合計: " + sum);
27    }
28 }
```

■ 例題23

問題: MyFlashCardに、ダイアログから読みと漢字のペアを入力し、CSV形式の一覧をコンソールに表示せよ。

MyFlashCard

クラス変数	初期値	説明
ArrayList contents	new ArrayList();	生成したインスタンスを格納する配列
インスタンス変数	初期値	説明
String word1	無し	カードの表
String word2	無し	カードの裏
コンストラクタ(引数)	機能	
MyFlashCard(String word1, String word2)	インスタンス変数の値がword1,word2であるMyFlashCardクラスのインスタンスを作成する。	

(クラス名: MyFlashCard)
動作確認クラス: Ex23ArrayList

■ 例題23(続き)

MyFlashCard 続き

クラスメソッド

戻り値の型	メソッド名(引数)	機能
MyFlashCard	createFlashCard(String word1, String word2)	インスタンス変数の値がword1,word2である MyFlashCardクラスのインスタンスを作成しクラス変数の contentsに格納する。

インスタンスメソッド

戻り値の型	メソッド名(引数)	機能
MyFlashCard	get(int i)	i番目のMyFlashCard を返却
int	size()	MyFlashCard のインスタンスの総数

The diagram illustrates the user input process for the MyFlashCard class. It shows three overlapping '入力' (Input) dialog boxes. The first dialog prompts for a character (漢字を入力してください) and shows '秋刀魚' (秋刀魚) entered. The second dialog prompts for a reading (読みを入力してください) and shows 'さんま' (さんま) entered. The third dialog prompts for a character and shows 'end' entered. A yellow arrow points from the first dialog to the second, and another from the second to the third. To the right, a console window titled '<終了> Ex23ArrayList [Java アプリケーション]' displays the output: 'さんま, 秋刀魚'.

(クラス名: MyFlashCard)

例題23 MyFlashCard

```
1 package j2.lesson13;
2
3 import java.util.ArrayList;
4
5 public class MyFlashCard {
6     static ArrayList contents = new ArrayList();
7
8     String word1;
9     String word2;
10
11     private MyFlashCard(String word1, String word2) {
12         this.word1 = word1;
13         this.word2 = word2;
14     }
15
16     public static MyFlashCard createFlashCard(String word1, String word2) {
17         MyFlashCard card = new MyFlashCard(word1, word2);
18         contents.add(card);
19         return card;
20     }
21
22     public static MyFlashCard get(int i) {
23         return (MyFlashCard)contents.get(i);
24     }
25
26     public static int size() {
27         return contents.size();
28     }
29 }
```

例題23 Ex23ArrayList

```
1 package j2.lesson13;
2
3 import javax.swing.JOptionPane;
4
5 public class Ex23ArrayList {
6     public static void main(String[] args) {
7         while(true) {
8             String kanji = JOptionPane.showInputDialog("漢字を入力してください。\\n(end で終了)");
9             if(kanji.equals("end")) {
10                 break;
11             } else {
12                 String yomi = JOptionPane.showInputDialog("読みを入力してください。");
13                 MyFlashCard.createFlashCard(yomi, kanji);
14             }
15         }
16
17         for(int i = 0; i < MyFlashCard.size(); i++) {
18             MyFlashCard card = MyFlashCard.get(i);
19             System.out.println(card.word1 + "," + card.word2);
20         }
21     }
22 }
```

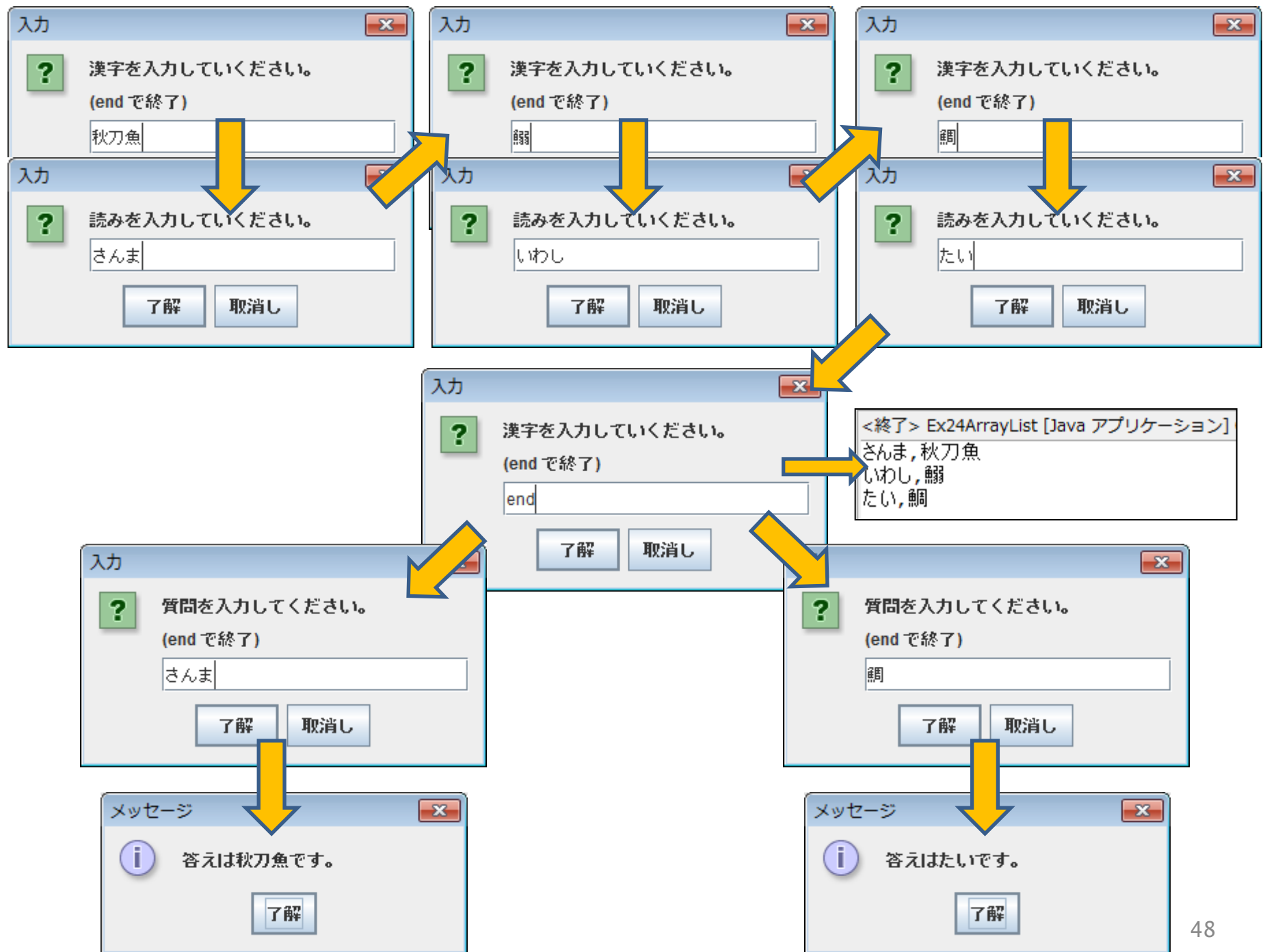
■ 例題24

問題: 例題23に加えて、登録したMyFlashCardに対して、質問を出し、対になる言葉をダイアログ表示するプログラムを作成せよ。

MyFlashCardに追加するインスタンスメソッド
インスタンスメソッド

返り値の型	メソッド名(引数)	機能
String	get(String key)	key を基に、対になる言葉を検索する。漢字→かな、かな→漢字の双方の対を検索できること。

(クラス名: MyFlashCard)
動作確認クラス: Ex24ArrayList



例題24 MyFlashCard

```
1 package j2.lesson13;
2
3 import java.util.ArrayList;
4
5 public class MyFlashCard {
6     static ArrayList contents = new ArrayList();
7
8     String word1;
9     String word2;
10
11     private MyFlashCard(String word1, String word2) {}
12
13     public static MyFlashCard createFlashCard(String word1, String word2) {}
14
15     public static MyFlashCard get(int i) {}
16
17     public static int size() {}
18
19     public static String get(String key) {
20         int end = contents.size();
21         for(int i = 0; i < end; i++) {
22             MyFlashCard card = (MyFlashCard)contents.get(i);
23             if(card.word1.equals(key)) {
24                 return card.word2;
25             } else if(card.word2.equals(key)) {
26                 return card.word1;
27             }
28         }
29         return null;
30     }
31 }
32 }
```

例題24 Ex24ArrayList

```
1 package j2.lesson13;
2
3 import javax.swing.JOptionPane;
4
5 public class Ex23ArrayList {
6     public static void main(String[] args) {
7         while(true) {
8             String kanji = JOptionPane.showInputDialog("漢字を入力してください。\\n(end で終了)");
9             if(kanji.equals("end")) {
10                 break;
11             } else {
12                 String yomi = JOptionPane.showInputDialog("読みを入力してください。");
13                 MyFlashCard.createFlashCard(yomi, kanji);
14             }
15         }
16
17         for(int i = 0; i < MyFlashCard.size(); i++) {
18             MyFlashCard card = MyFlashCard.get(i);
19             System.out.println(card.word1 + ", " + card.word2);
20         }
21
22         while(true) {
23             String question = JOptionPane.showInputDialog("質問を入力してください。\\n(end で終了)");
24             if(question.equals("end")) {
25                 break;
26             } else {
27                 String result = MyFlashCard.get(question);
28                 String message;
29                 if(result == null) {
30                     message = "登録されていません。";
31                 } else {
32                     message = "答えは" + result + "です。";
33                 }
34                 JOptionPane.showMessageDialog(null, message);
35             }
36         }
37     }
38 }
```

■ 例題31

問題: 例題24と同じ動作をするプログラムを、
MyFlashCard を利用しないで、HashMapを使って作成
せよ。

動作確認クラス: Ex31HashMapList

例題31 Ex31HashMap

```
1 package j2.lesson13;
2
3 import javax.swing.JOptionPane;
4 import java.util.*;
5
6 public class Ex31HashMap {
7     public static void main(String[] args) {
8         HashMap cardMap = new HashMap();
9
10        while(true) {
11            String kanji = JOptionPane.showInputDialog("漢字を入力してください。 \n(end で終了)");
12            if(kanji.equals("end")) {
13                break;
14            } else {
15                String yomi = JOptionPane.showInputDialog("読みを入力してください。");
16                cardMap.put(kanji, yomi);
17                cardMap.put(yomi, kanji);
18            }
19        }
20
21        Set keys = cardMap.keySet();
22        Iterator iterator = keys.iterator();
23
24        while(iterator.hasNext()) {
25            String key = (String)iterator.next();
26            String value = (String)cardMap.get(key);
27            System.out.println(key + "," + value);
28        }
29    }
}
```

例題31 Ex31HashMap 続き

```
30     while(true) {
31         String question = JOptionPane.showInputDialog("質問を入力してください。\\n(end で終了)");
32         if(question.equals("end")) {
33             break;
34         } else {
35             String result = (String)cardMap.get(question);
36             String message;
37             if(result == null) {
38                 message = "登録されていません。";
39             } else {
40                 message = "答えは" + result + "です。";
41             }
42             JOptionPane.showMessageDialog(null, message);
43         }
44     }
45 }
46 }
```

■ 例題32(opt)

問題: 例題31のEx31HashMap の警告マークを全てなくすように、Generics の設定を行え。

動作確認クラス: Ex32HashMapList

例題32 Ex32HashMap

3行以外に変更無し

```
1 package j2.lesson13;
2
3 import javax.swing.JOptionPane;
4 import java.util.*;
5
6 public class Ex32HashMap {
7     public static void main(String[] args) {
8         HashMap<String, String> cardMap = new HashMap<String, String>();
9
10        while(true) {
11            String kanji = JOptionPane.showInputDialog("漢字を入力してください。 \n(end で終了)");
12            if(kanji.equals("end")) {
13                break;
14            } else {
15                String yomi = JOptionPane.showInputDialog("読みを入力してください。");
16                cardMap.put(kanji, yomi);
17                cardMap.put(yomi, kanji);
18            }
19        }
20
21        Set<String> keys = cardMap.keySet();
22        Iterator<String> iterator = keys.iterator();
23
24        while(iterator.hasNext()) {
25            String key = (String)iterator.next();
26            String value = (String)cardMap.get(key);
27            System.out.println(key + "," + value);
28        }
29    }
}
```